

きらめき財団助成事業

セカイへ飛び出す！ 若者たち！

さまざまな人・自然・世界とともに生きる私を

講師：楠原 彰さん

(教育学、アジア・アフリカ研究)



1日目の「しゃべり場」では安心して一人ひとりの思いや経験を語り合い、2日目の「講演会」では若者たちの気になる「つぶやき」と若者自ら他者・世界に向かって歩き出す姿を話されます。両日どなたでもご参加いただけます！



<1日目:しゃべり場>

若者たちとインドや日本の森を歩いて感じたことを話します。その後は、輪になっていっしょに語り合しましょう！

日時 2009年11月14日(土曜日)
18:00~20:00

希望者は宿泊(無料)できます。温泉付！人数制限有り。

会場 きらら交流館(裏面の地図参照)

参加費 500円(子ども・学生無料)

定員 25名

締め切り 10月30日(金曜日) お早めに！

宿泊希望者は10月14日(水曜日)

<2日目:講演会>

演題：「日本の若者の闇と希望としての他者・自然・世界」

2009年11月15日(日曜日)

10:00~12:00(受付 9:30~)

場所:山陽小野田市立中央図書館

参加費:500円(子ども・学生無料)

定員:100名(当日受付可)

主催 エンパワメント山口
後援 山陽小野田市教育委員会

<お問合せ・お申し込み先>

FAX 0836-83-4418

携帯 090-6405-1062(秋本)

楠原彰 くすはらあきら[國學院大學教員(教育学)]

1938年、新潟県の農村に生まれる。大学を終えるまで郷里で過ごしたが、何をしたいのかわからず上京。大学院に籍をおきながらアフリカを歩きはじめ、アパルトヘイト(人種隔離政策)撤廃運動に関わる。最近若者たちとインドや岩手の農山村を歩きながら、他者や自然、世界と自身の存在を支える社会の維持・形成・変革に取り組んでいる。

< 講義科目：差別とアイデンティティ >

1993年に國學院大學にて開講。「差別をなくす」や「差別のない社会を！」というよりも、「差別としっかりと向き合える関係を！」、「差別と堂々とたたかえる社会を！」という方向で取り組んでいる。講義の特徴としては、ゲスト講師(被差別マイノリティの当事者かその同行者)に来てもらい、複数の教員と学生、社会人など、多種多様な人たちが授業に参加している。講義の主なテーマは障害者差別、被差別部落、在日外国人、セクシャルマイノリティ、いじめなどである。

< 主著 >

『自立と共存』(亜紀書房)、『アフリカは遠いか』(すずさわ書店)、『アフリカの飢えとアパルトヘイト』(亜紀書房)、『アパルトヘイトと日本』(亜紀書房)『南と北の子どもたち』(亜紀書房)、『世界と出会う子ども・若者たち』(国土社、編者)など。

< 共訳書 >

パウロ・フレイレ『被抑圧者の教育学』、『伝達か対話か』(いずれも、亜紀書房)など。



14日(土)の「しゃべり場」の会場の
きらら交流館には温泉がありますよ！



< エンパワメント山口 >

だれもが安心して、自信をもって、自由に生きることができ、暴力のない社会作りに寄与することを目的として活動を行っています。

楽しくて優しい素敵な仲間たちと、さあ！あなたも一緒に❤️

—— 参加申し込みFAXフォーム (FAX: 0836 - 83 - 4418) ——

「しゃべり場」参加申込み

氏名		
住所		
TEL/FAX		
宿泊希望	する	しない

「講演会」参加申込み

氏名	
住所	
TEL/FAX	

いただきました個人情報は目的以外の用途には使用しません。